

第1回山陽放送学術文化・スポーツ振興財団 スポーツ振興奨励賞 受賞者決定のお知らせ

公益財団法人山陽放送学術文化・スポーツ振興財団は令和2年度「第1回山陽放送学術文化・スポーツ振興財団スポーツ振興奨励賞」の受賞者を決定しました。

本賞はスポーツ活動に実績を残すとともに、今後スポーツによる社会生活の向上に貢献が期待される人物・団体を顕彰・助成するものです。

今年度は下記の4件を選考、1件につき50万円の助成金の交付を行います。

スポーツ振興奨励賞

氏名・グループ名	授賞理由
学校法人就実学園 就実高等学校 バレーボール部	<p>「第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会」において、1回戦から決勝戦までの6試合を戦い、優勝経験を有する強豪校を次々と撃破し、25年ぶり3回目の優勝を勝ち取った。この大会では、過去に2回の優勝と4回の準優勝を果たしている。</p> <p>また、一昨年のインターハイでは、初の優勝を遂げている。同高校は、指導者が替わりながらも、全国で通用する競技力を維持し続ける伝統校として知名度も高い。</p> <p>同部は、岡山県の高校スポーツの団体競技において、長年にわたり、全国上位の実績を挙げ続けている。</p>
平林金属株式会社 男子ソフトボール部	<p>2020日本男子ソフトボールリーグトーナメント（第49回日本男子リーグ代替大会）優勝。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2020年度男子ソフトボールリーグは全試合中止となり、代替大会として開催された。</p> <p>同大会は（公財）日本ソフトボール協会に加盟する男子リーグチーム18チームによる大会で、内17チームが熱戦を繰り広げ、コロナ禍で殆どのスポーツ行事が行われない中、この好成績で感動を与えた功績は大きい。</p>

スポーツ振興奨励賞

氏名・グループ名	授 賞 理 由
<p>特定非営利活動法人 岡山県スケート連盟</p>	<p>岡山県スポーツ協会加盟団体として、スケート競技者の競技力向上や各種スケート競技会の開催、指導者育成に取り込み、普及活動としてスケート教室を開催する等、精力的に活動を行っている。</p> <p>国民体育大会においても、第49回大会から本年開催された第76回大会まで岡山県代表として出場した選手が、毎年競技得点を獲得しており、直近5大会の成績を見ても、フィギュアスケート少年男子が2回、成年男子が1回優勝、スピードスケートショートトラック少年女子の中島選手の2種目優勝等、輝かしい成績を収めている。</p> <p>また、冬季オリンピック競技会においても、高橋大輔選手が、2006年トリノ、2010年バンクーバー、2014年ソチへ3大会出場し、田中刑事選手が、2018年ピョンチャンへ出場と4大会連続で、岡山県ゆかりの選手を輩出しており、2022年北京においても田中選手の出場が期待されている。今後も岡山県のスポーツ振興・発展のために必要な団体である。</p>
<p>dream-seeker 所属 長迫 吉拓 (ながさこ よしたく)</p>	<p>2020東京オリンピック自転車競技（BMX レーシング男子）代表内定選手。2020東京オリンピックでは入賞が期待される。</p> <p>2020年10月25日、第37回全日本自転車競技選手権-BMX レース男子エリートにおいて3年ぶり7度目の優勝。</p> <p>岡山県 BMX 協会が笠岡市で開催し新春恒例のレース「お年玉カップ」に出場（エリートクラス優勝）し、BMX 競技の指導普及にも貢献。</p> <p>岡山県笠岡市出身、在住。ドリームシーカー所属。1993年9月16日生。</p>